



ふたがわ

第45号

— 像子どもすめざ —

ふたがわのよい子

- やさしい子 (徳)
- 考え深い子 (知)
- たくまな子 (体)

編集・発行 豊橋市立二川小学校 (0532)41-0550

四六七人 それぞれの「一歩」

校長 野口 正芳

学校にある漢字辞典は、約三千字の漢字が調べられます。では、三千字ある漢字で最初に出てくる次の字は何という字でしょうか。答えは「一」です。漢字は簡単ですが、「一」にはたくさんという意味があります。

まず、「量」を表す「一」で、数を数えるときのはじめの数です。次に、「順序」を表す「一」です。そして、まとまりを表す「一」があります。一組、一班、グループや集団を表す場合や、「みんなの気持ちをひとつにして」といったりする場合に使います。

「一」という漢字はとても簡単ですが、その意味や役割をきちんと捉えることは難しいものです。

さて、この「一」の次にもうひとつの漢字を合わせて今年にふさわしい熟語を考えてみました。

「一歩」です。

「最初の一步を踏み出す」と

いう目標もあれば、「一日一歩前に進む」という目標もあります。一人一人が一歩進めば、学校全体では四六七歩の大きな前進となります。二川小学校の子どもたちが、それぞれの一歩を大切に、目標に向かって前進して行ってくれることを願っています。

令和四年四月、桜満開の中、新一年生九十二名を迎え、全校児童四百六十七名で新年度がスタートしました。

明治五年四月、二川・大岩・谷川の三字連合(義校)として創設された二川小学校は、今年百五十周年を迎えます。二川校区の方々をはじめ、近隣地区の皆様、企業・団体、個人の皆様からたくさんのご寄附をいただきありがとうございます。記念式典の日を目前に控え、実行委員会の準備にも熱が入ります。

六月二十五日には、多くの来賓の皆様、地域の方々にご臨席いただき、創立百五十周年記念式典を行う予定です。全校児童もこの日を待ち望んでいます。

今年度も保護者の皆様のご支援とご協力をよろしくお願いたします。

1年 からふるインポー

2年 コロンビー

九十二名の一年生が入学して、二か月程が過ぎました。学校生活で体験する全てが初めての一年生。どんなことにもわくわくしながら挑戦し、「できたよ」「すごいよ」というみんなの得意分野を合わせることで、更にパワーアップしてほしいと思います。学年目標を「からふるインポー」としました。この一年でたくさん

の経験し、心も体も大きく成長してほしいと思っています。今は、生活科「学校探検」に夢中です。「配膳室にエレベーターがあったよ」「校長室で校長先生に会ったよ」と元氣よく活動している姿をうれしく思います。一人一人のよさを認め合いながら、笑顔で活動できるように支援してまいります。一年間よろしくお願いたします。

二年生になり二か月が経ちました。係や当番活動にも慣れてきて、学級のためにがんばる姿がたくさん見られるようになってきました。五月には、生活科の学習で、校区探検に行ってきました。子どもたちは、動植物の変化を楽しんでいました。次回の探検では、何を発見してくれるのか楽しみです。

- 二年生の学年目標は、「ここに」です。
- ① 友達と仲よくできる
 - ② 学習や運動をがんばる
 - ③ あいさつができる
- の三点を目標としていきたいと考えています。そして、子どもたちが成長を実感し、「ここに」活動していけるように支援してまいります。よろしくお願いたします。



入学式
「ぴかぴかの1年生」



校区探検
「生きもの、みーつけた！」

3年 Ready Go!

学校生活を笑顔で過ごした一年生。仲間とともに協力できた二年生。さあ、三年生は自分のやりたいことを見つけ、挑戦していこうという思いを込めて、学年目標を「Ready Go!」としました。仲間を大切にできる三年生は、友達のがんばりや成長をお互いに認め合うことができるでしょう。励まし合いながら成長してほしいと思います。



「ヒマワリはどのように育つか？」

4年 O(まる)

四年生の学年目標はO(まる)です。今の自分を丸ごと認め、そこから一歩ずつ成長していこうという願いを込めました。また、自分の中に基準をつくり、OかXかを自分で判断できるように頑張ってほしいという思いも込められています。

友達に教える経験、わからないところを自分から聞きに行く経験を増やすために、学習では『学び合い』に取り組んでいます。

また、一人一人の子どもに目を向けると、三年生のときと比べ、自分にできることは自分でやろうと積極的に活動に取り組んだり、新しい活動を考えて行動したりできる子どもが増えてきました。いろいろなことにチャレンジし、失敗を繰り返して成長していきます。



「みんなで教え合おう！」

5年 「みんなの100点」

この目標には、「一人一人が一年間でそれぞれの100点をたくさん見つけて、自信をもって次の学年へ上がってほしい」という願いが込められています。

「100点」と言われると、「テストの点数」がいちばんわかりやすいです。勉強の成果としてはもちろんすばらしいです。でも、よく見渡してみると、学校生活にはたくさん100点が存在します。例えば、「あいさつ100点」とか

「お手伝い100点」などです。子どもたちが大人になった時には、テストの100点よりも、これらの方が役に立つ場面があります。

五年生みんなで、友達の「100点」を見つけ合って楽しく成長していきます。



「みんなで成長していこう！」

6年 スマイルMAX

六年生の学年目標は学年集会でみんなで話し合って決めました。話し合っていく中で、「一学期、二学期、三学期と、自分たちが徐々に成長していくのに合わせて学年目標も変えたい」という案が出ました。

そこで、一学期の目標は「スマイルMAX」に決まりました。この目標には「最高学年として、まずは六年生自身が楽しく笑顔で過ごせる集団でありたい」という意味が込められています。

早速、たてわり班活動や委員会活動などに、スマイルMAXで意欲的に取り組む姿が見られました。三月の卒業式での姿を見据えて、学年全体で逞しく成長してくれることを期待しています。



みんなで全力スマイルMAX!

すぎのこ できる!

今年度は、すぎのこ学級が「できる!」をめあてとして三年目です。すぎのこ学級の子どもたちに共通していることは、「集団の中の学びにくさ」です。しかし、ちょっとした手助けをすることで、驚くような力を発揮します。そうした子ども達の変化や進歩を、担任も一緒に感じたり喜んだりしながら学んでいます。今年度は、支援や助けを増やすのではなく、少ない支援でも子ども達が「ひとりでできる!みんなと一緒にできる!」と、真に思えるよう、個々の成長に合わせた見直しをもつて支えていきたいと思っています。今年度も、ご家庭や外部機関、地域の方とも連携し、笑顔があふれるすぎのこ学級にしていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いします。



畑仕事が「できた！」